



今月の援農状況

- 熱暑・酷暑の中 今月も 援農で汗をながしていただきました。「ブルーベリーの収穫を体験したい」という思いをお持ちの留学生の方々にも 特別参加していただきました。いかがだったでしょうか。
- 桑葉の収穫に 昨年以上に大勢の会員さんに 参加いただきました。
- 会の耕耘機を動員しての ご高齢農家への応援作業が一件 ありました。

援農体験記 「留学生とブルーベリー」

榎間いつみ

先日は、中村さんの農園へブルーベリーの収穫の援農体験をさせて頂きました。私達のゼミでの研究テーマは、国際交流で今回は香港、タイ、韓国からの留学生と一緒に参加させていただきました。中村さんの農園は自然豊かで普段パソコンばかり見ている私達にとって、とても新鮮でリフレッシュすることができました。中村さんのブルーベリーは非常に美味しく留学生と感動していました。中村さんから、ブルーベリーのことでなく、日本の食物事情についてお話も伺い、非常に勉強になりました。今後とも、また様々な国の留学生と一緒に参加したいです。ボランティアの長井さんにもお世話になり、ありがとうございました。



窓口責任者 酒井敏夫

富所農園・イベント 便り



～工事中の水汲み場～
農園の南 30mにある
小川が大工事中です
コンクリートが目立ち
ちょっと 残念です

夏野菜の盛り過ぎ、秋茄子、おくら、ゴーヤが目立ってきました。おくらの花はむくげに似てとてもきれい。共同草取りで集まった数人で、収穫物の物々交換が進んでおります。草取りはそこそこにして雑談の花が咲き楽しいひと時があります。提案もできました。

提案その1；貸借契約を2グループ（春と秋）に分け、秋グループは10月に春グループは4月に賃借料を振り込む（事務局と相談）。

提案その2；共同草取りに参加した人に、ドリンクを配る
お茶サーバと紙コップを考えてます。

提案その3；サロン小屋の雨漏り対策
屋根の傾斜をより大きくする、9月予定。

「はるかまで 葉のひるがえる 夏牛蒡」 (読売)

「食料自給率」 & 「フード マイレージ」

農林水産省にお勤めの中田哲也氏との情報交換の場がありました。

○紹介いただいた資料の中から 各国の自給率変化グラフ。

○「フード・マイレージは、輸送量に輸送距離を掛け合わせた指標ですので、輸入、国産を問いません」のことでした。

○氏のホームページを ご覧下さい。



http://members3.icom.home.ne.jp/foodmileage/110610_nouiuuPPT.pdf

チョツと耳にした情報・アドバイス

(1) 大実生姜 発芽せず

“おたふく” “近江” 等の大実生姜は栽培がむずかしいとのこと。今年も発芽しなかった事例を見聞。「寒さには特に弱い。市販品は定植時に既に種がダメになっているか？」

(2) 「干し野菜」

「野菜を効率良く使いきる」「料理のレパートリーを拡大」「うま味を凝縮」として着目されつつあり。トマトは“へた”と並行に切り種を除いて乾燥させるとか。

(3) 「食べて元気になるための先人の知恵・格言」 (読売新聞)

「身土不二」(しんどふじ) 地元の 旬の食品や 伝統食が 体にいいこと
「一物全体」(いちぶつぜんたい) ひとつの物を 皮を含めて 丸ごとたべること

事務局からのお知らせ 人材—農家需要と市民意欲のマッチング

(1) 収穫の秋へ

残暑見舞いをもうしあげながら 暦を見れば 9/8は 早くも 白露です。収穫の秋がそこまで来ています。援農活動へのご参加を お待ちしています。

(2)刈払機取扱講習会のご案内

立川市の東京都農林水産振興財団主催の講習会が 10/14 9:00~16:00 予定されています。安全・技術・実技について指導いただけます。希望者は 9/8までに 事務局へ。

(3) 越谷市農業団体連合会からの 視察研修

8/3 越谷市農業団体連合会 (環境経済部農業振興課)の方を 石川市民センターにおむかえして **すずしろ22**の活動状況を 説明させていただく場がありました。

